

鳥取環境大学 公開講座 「生活に役立つ情報技術」シリーズ

- ▷ **テーマ** 「自分の健康は自分で作る～人体内通信を利用したe-健康サービス～」
講師：石井克典さん（情報システム学科 教授）
- ▷ **とき** 2月21日（土）10:30～12:00
- ▷ **ところ** 県立図書館2階大研修室（尚徳町）
- ▷ **申込方法** 講座の前日までに、電話・FAX・電子メールのいずれかで問い合わせ先に申し込み
- ▷ **参加料** 無料
- 問い合わせ先** 鳥取環境大学企画交流課 TEL (0857) 38-6704・FAX (0857) 38-6709・MAIL kouryu@kankyo-u.ac.jp

シリーズ vol.23 鳥取環境大学

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科
http://www.kankyo-u.ac.jp/
E-mail:nyushi@kankyo-u.ac.jp

問い合わせ先
入試広報課
TEL (0857) 38-6720

TOPICS トピックス 中山間地域応援隊!! 「水土里のカレッジミーティング」で意見交換

本学には、近年停滞しつつある地元の農家や農村を活性化する一助になりたいという想いを抱いた学生たちが参集した「中山間地域応援隊（Middle Area Backers：略称 MAB）」というサークルがあります。活動内容は、農家や農業法人への種まきや田植え、草刈りなどの農作業ボランティア活動や学生アルバイトの紹介、地産地消を促進する産直市運営や泥んこバレーやウォークラリーなどの企画・実践です。

そして、この MAB の精力的な活動に光が当たりました。「水（農業用水）」「土（農地）」「里（農村）」を守り育ててきた農業農村整備をはじめとする各種施策を効果的に進めることを目的に、中国四国農政局が平成 15 年から実施している「水土里のカレッジミーティング」が、昨年 11 月 28 日本学にて開催されました。

中山間地域における課題などについて、援農活動を行う学生からの目線や疑問、そして事業・施策を進める行政からの立場で意見交換が熱く行われ、農政局の方から MAB の活動を評価されるとともに、MAB からは「営農と同様に、地域との関わりを次世代（後輩）へ引き継ぐにはどうすれば良いのか?」「イベントを企画しても参加者が少ない。広報の秘訣は?」など、「中山間地域の応援」を一層充実させるための方法を尋ねるなど、ミーティングは終了時間を超えて盛り上がりしました。

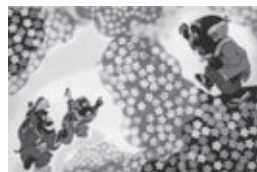


劇団角笛 『シルエット劇場』

▷ **とき** 2月18日（水）・19日（木）
10:00～、13:00～

▷ **ところ** 市民会館

▷ **内容** 「ないた赤おに」
「花さかじいさん」
「つのぶえのうた」



▷ **入場料** 500 円（3 歳以下は無料）

問い合わせ先 鳥取市民会館 TEL (0857) 24-9411

2008 年度 鳥取市同和教育協議会

人権問題研修会

人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深め、人権尊重意識の高揚を図ります。

▷ **とき** 3月4日（水）13:00～17:15

▷ **ところ** 国府町中央公民館 ホール（国府町庁）
※どなたでも参加できます。

▷ **内容** 13:00 「パワハラ発生…さあどうする？」
一事例から考えるパワハラ防止の取り組み—
講師：涌井美和子さん（臨床心理士・社会保険労務士）／ 15:45 「こけしのほのぼの人権断（仮）」
（講演・落語） 出演：桂こけ枝さん

問い合わせ先 市役所本庁舎人権推進課 TEL (0857) 20-3144

図書館だより

■ **中央図書館** TEL (0857) 27-5182 **開館時間** 9:00～19:00
（土・日曜は 17:00 まで）

■ **気高図書館** TEL (0857) 37-6036 **開館時間** 10:00～18:00

■ **用瀬図書館** TEL (0858) 87-2702 **開館時間** 10:00～18:00

※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日（中央図書館は除く）

休館のお知らせ

蔵書点検のため、次の期間は休館します。

▷ **気高図書館** 2月2日（月）～ 6日（金）

▷ **用瀬図書館** 2月16日（月）～ 20日（金）

▷ **中央図書館** 2月23日（月）～ 27日（金）

※夜間や休館日の返却は、ブックポストを利用してください。

鳥取環境大学との連携講座

▷ **とき** 2月28日（土）13:30～15:00

▷ **ところ** 中央図書館 多目的ホール

▷ **演題** 「いま、鳥取砂丘があぶない!!」

～黄河断流 水と砂をめぐる環境～

▷ **講師** 福嶋義宏さん（鳥取環境大学教授）

▷ **定員** 60 人 ※申し込み不要

▷ **参加費** 無料

問い合わせ先 中央図書館 上記・TEL (0857) 27-5192

鳥取大学・とっとり駅南教室 ☆講話とおしゃべり

とき	講師・演題
第 30 回 3月7日（土）	にしだりょうへい 西田良平さん（放送大学・鳥取学習センター所長） 「温泉・火山・地震、そして砂丘 —山陰の自然と付き合う—」

時間 13:30～15:00

参加費 無料 ※定員 40 人程度。事前予約は必要ありません。

鳥取市の人口

男 : 95,681人 [-26]
 女 : 102,987人 [-69]
 合 計 : 198,668人 [-95]
 世帯数 : 76,129 [-42]

平成21年1月1日現在 [] 内は前月比

※住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

鳥取市役所

☎(0857) 22-8111(代)

☎(0857) 20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本 庁 舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.lg.jp/>

音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/>

電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

※平成20年12月1日からホームページアドレス、メールアドレスが変更になりました。パソコンなどの登録の変更をお願いします。

各総合支所

国府☎(0857) 39-0555

福部☎(0857) 75-2811

河原☎(0858) 76-3111

用瀬☎(0858) 87-2111

佐治☎(0858) 88-0211

気高☎(0857) 82-0011

鹿野☎(0857) 84-2011

青谷☎(0857) 85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857) 20-3159

印刷／日ノ丸印刷株式会社

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。

市長からの手紙

Vol.34



鳥取駅でのチラシ配布
(H20.12.25)

新型インフルエンザから身を守るために！

年明け早々、中国の北京市で、鳥インフルエンザウイルス(H5N1型)に感染した患者が死亡したニュースが報じられました。鳥インフルエンザウイルスによる死者は、アジアを中心に多数発生しています。このウイルスが変化して「**新型インフルエンザウイルス**」が生まれ、世界的流行(パンデミック)がいつ起こってもおかしくない状況とされています。

本市では、既に鳥取市内の業者(株式会社モチガセ)と鳥取大学により共同開発された抗ウイルスマスクを平成18年6月に購入し、現在19万2000枚備蓄しています。今年度の補正予算では、救護従事者用の防護服等2000人分を購入することにしました。市民への広報についても、昨年8月に予防方法や基礎知識などの情報を本市ホームページに掲載したほか、日常的な感染防止のポイントなどを分かりやすくまとめたチラシ(※)を3万部作成し、昨年末から今年1月初旬にかけて市内小中学校の全児童・生徒に配布しています。街頭で私も一般の方にお配りしました(写真参照)。

さらに、発生時の市役所の対策や体制づくりのため「鳥取市新型インフルエンザ対策推進会議」を昨年12月22日に実施し、また、鳥インフルエンザの権威である おおつき こういち 大槻 公一 鳥取大学特任教授による講演会を1月9日に開催し、研修も行っています。これらを踏まえ、市民の安全安心のため、他の地域に先駆けて「鳥取市新型インフルエンザ対策行動計画」と「対応マニュアル」を年度内に取りまとめる予定です。

新型インフルエンザに感染しないために1番大切なことは、「手洗い・うがい・マスクの着用」を徹底することです。もし、新型インフルエンザが国内で発生したら、できるだけ家の外に出ないでください。市は、水道、電気、ガスなどのライフラインの確保に努めます。

みなさん、市のチラシなどにより、予防の方法や感染時の対応についてご理解を深めてください。各家庭において食料やマスクの用意などをして、新型インフルエンザに備えましょう！

鳥取市長 **竹内 功**

※チラシの入手については、中央保健センター(さざんか会館内)へ ☎(0857) 20-3191